



卓球を通じたまちづくり

市では、卓球を通じたまちづくりに取り組み、競技の普及や魅力を広めています。

問 市・地域戦略担当 TEL 42-1809

留萌市とVICTASは包括連携協定を締結しています

北海道留萌市と株式会社VICTASとの 連携と協力に関する包括連携協定調定式



▲協定書を手にする株式会社VICTASの松下浩二社長(左)と中西俊司市長

市は令和3年11月、卓球用品メーカーの株式会社VICTASと包括連携協定を締結しました。卓球を通じて子どもたちに夢と希望を与えるとともに、スポーツのまちづくりを進めています。

●VICTAS職員でコーチの松下英司さんを紹介します



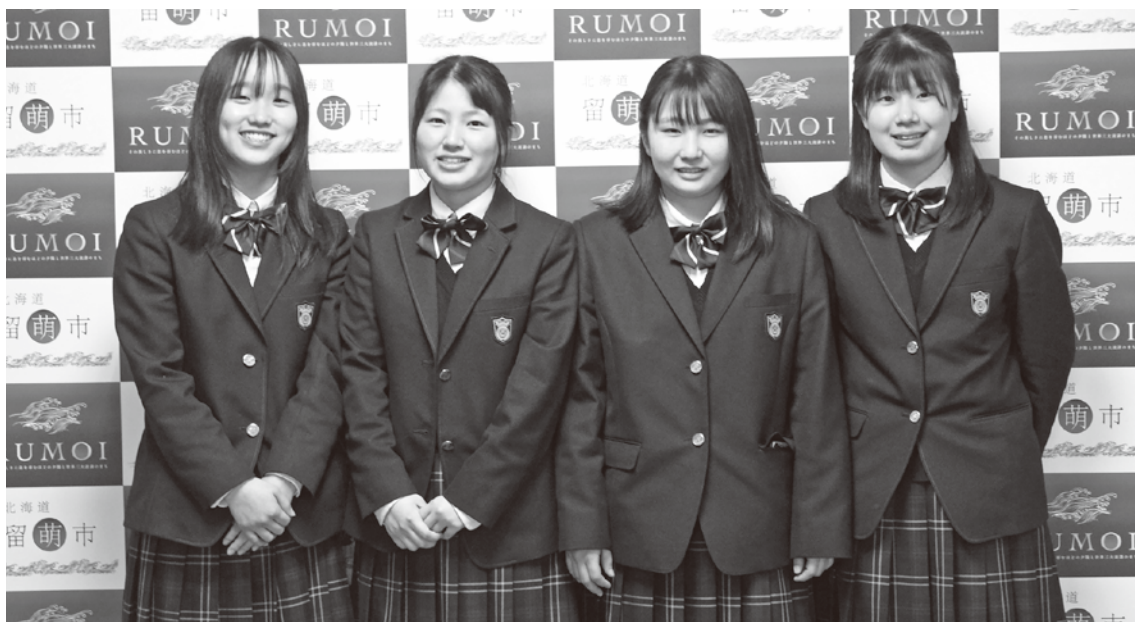
松下さんは、選手時代に実業団チームを2年連続で日本一に導いた経験があります。

また、協定締結後は市内でコーチとして活躍し、留萌高校卓球部や留萌中学校卓球部の全国大会出場に貢献しています。



◀左のQRコードから市・地域戦略担当のページを閲覧できます。

留萌高校女子卓球部が全国大会5位になりました



▲全国大会で5位に入った留萌高校女子卓球部の松元菜音さん、土肥千依菜さん、山田杏璃さん、蜷川采珠さん

留萌高校女子卓球部が、今年3月に山形県で開かれた第51回全国高等学校選抜卓球大会の団体種目・女子校対抗で5位になりました。

全国大会に出場したのは松元菜音さん、土肥千依菜さん、山田杏璃さん、蜷川采珠さんの4人で、いずれも留萌高校の2年生です。松下さんの下で練習を積んでいて、昨年は4人でインターハイに出場しています。

今大会のシングルス全てで勝利するという活躍を見せた松元さんは「大会に向けて準備して、万全に近い状態で臨めました。自分のしたいプレーができたと思います。また、昔対戦したことのある人とも試合をしました。相手のプレースタイルを頭に入れて戦うことができたので、良かったです。」と笑顔を見せていました。

